



# 2015年度 CSR活動報告書

2016年6月 株式会社エコスタイル



**エコスタイル**  
—子供たちの未来にエコ電力—

- 1 ) はじめに
- 2 ) トップメッセージ
- 3 ) CSR活動における基本方針
- 4 ) 2015年度の活動

2015年度CSR活動報告書はエコスタイルにとって初めてのCSRに関する報告書でございます。エコスタイルは設立当初より、家庭用から産業用、メガソーラーまで、あらゆる太陽光発電システムの施工実績を重ねさせていただき、太陽光発電の普及に尽力するとともに、私共も成長させていただきました。お客様のエネルギー・ビジネスを支えるだけでなく、再生可能エネルギーを普及・促進し、将来にわたって持続可能な社会を実現することは、子供たちそして次世代への責任と認識し、昨年度、CSRの基本方針を策定するに至りました。

また、今年4月に発生いたしました熊本地震におきまして、被災者の救援や被災地の復興の一助とするため、ささやかながら義援金を寄付いたしましたが、同時に、非常用電源として活用できる太陽光発電システムの普及や、地域でエネルギーを自給自足する必要性を強く感じております。

現段階ではいずれも大きな取り組みではありませんが、まずは出来ることからスタートし、取り組みを公開することによって、エコスタイルのCSR活動にご理解を賜るとともに、より良い取り組みに繋がるよう、ご意見・ご指導を頂けましたら幸いに存じます。

エコスタイルは今後も再生可能エネルギーの推進につとめ、持続可能な環境社会の実現に尽力してまいります。



## 2) トップメッセージ

子供たちのため、次世代のために  
環境を守る義務と責任を遂行し続けます

株式会社 エコスタイル

代表取締役社長

木下 公貴



エコスタイルは子供たちのため、次世代のために、私たちが受け継いだ環境を引き継ぐ義務と責任を遂行する使命の下、再生可能エネルギーの普及・促進に努めてまいりました。さらには今日における世界規模の持続可能な社会の実現への要請に応える取り組みを不断に行い、さらなる成長を目指し果敢に挑戦し続けます。



### 3) CSR活動における基本方針

エコスタイルは持続可能な社会の実現に向けて【再生可能エネルギーの普及・促進】【環境教育】【ダイバーシティの推進】に取り組んでまいります。これらの活動において我々の社会的責任を果たし、持続的な企業価値向上に努めてまいります。

#### ■ 再生可能エネルギーの普及・促進

エコスタイルは、地球に住む構成員として、永続的に利用可能である再生可能エネルギーを普及・促進させることで地球環境を守り、維持していく責任を遂行いたします。また、再生可能エネルギー電源設置地域の更なる発展に寄与する取り組みを行います。

#### ■ 環境教育

エコスタイルは、事業を通して獲得した再生可能エネルギーを始めとした環境に関する知見を教育を通して次世代へ伝え、自然との共存共栄の重要性の理解を促進します。また、自然の中での活動を併せて推進することで子供たちの心身の健康を守り持続可能な社会の実現を目指します。

#### ■ ダイバーシティの推進

エコスタイルは、多様な価値観を取り入れ新たな課題にチャレンジすることがお客様に満足いただける価値創造に不可欠であると考えております。その為にも、健全な職場環境の整備と共に多様な人材の採用・育成・登用によるダイバーシティを推進します。



## 4) 2015年度の活動

### ■ 第15回日経エデュケーションチャレンジに協賛しました

2015年7月27日（月）に大阪、8月24日（火）に東京において開催された、第15回日経エデュケーションチャレンジに協賛いたしました。本催しは、次世代を担う高校生に対し、日本の経済や科学技術の「今」を伝え、実社会のダイナミズムを肌で感じていただくプログラムで、今年で15回を迎えます。経営者や技術者、ビジネスマンを講師とし、経験や実例に基づいて解説することで、高校生が実社会の企業活動や経済の仕組みを学ぶ、いわゆる「キャリア教育」として次世代の育成につながるプログラムです。

協賛社として、当社からは取締役電力事業部長の中島健吾が講師として登壇致しました。「電気の未来」と題して、生活に身近な電気からひもとき、電力ビジネスの専門的な内容まで踏み込んだ内容ながら、参加された高校生の皆さんにおかれでは真剣に聞き入っていました。また、講義後半では中島取締役の半生についても語られ、社会人として、ビジネスマンとしてどんな道のりを歩んできたのか、その中で何をめざし、何を大切にしてきたのかも語られ、単なるビジネス分野にとどまらず、人生の先輩として高校生の皆さんに熱い思いを伝える内容となりました。

（授業サマリー：[http://adnet.nikkei.co.jp/a/edu/2015/summary/summary\\_a1.html](http://adnet.nikkei.co.jp/a/edu/2015/summary/summary_a1.html)）

後日、講演に参加された高校生の一人から、エコスタイルのロゴに関するデザイン提案を受けるなど、思わぬ反響もあり、協賛社としては大変嬉しい結果となりました。

「子供たちのため、次世代のために、環境を守る義務と責任を遂行する」という使命を果たす一環として、エコスタイルは次年度の日経エデュケーションチャレンジも協賛する予定であります。



# 4) 2015年度の活動

7

## ■ 2015年度の施工実績より——当社の貢献したCO2削減量・原油消費削減量

エコスタイルの2015年度の太陽光発電所の施工実績は62MW超となりました。これは昼間帯の20,600世帯あまりの電力消費を賄う発電容量であり、CO2削減量は34,348t-CO2/kWhとなります。このCO2削減量はスギの木で換算すると、約245万5千本分の削減効果に匹敵します。また、これによる原油消費の削減量は1,550万リットルに相当します。



エコスタイル  
—子供たちの未来にエコ電力—

株式会社エコスタイル

担当部署 : 経営企画室

所 在 地 : 〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町1丁目4番6号

メ ー ル : [kikaku@eco-st.co.jp](mailto:kikaku@eco-st.co.jp)

U R L : <http://www.eco-st.co.jp/>

